

事例番号 053 官民連携で治安確保と文化の創造・発信 (東京都新宿区歌舞伎町)

1. 背景

新宿区歌舞伎町は、戦後の焼け跡から鈴木喜兵衛氏ら地元の人々が歌舞伎劇場の誘致をはじめとした「道義的繁華街」の建設を目指してつくったまちであるが、今日では、一日の乗降客数 350 万人という日本最大のターミナル駅である新宿駅の北側に位置し、600m 四方の区域に飲食店、映画館、劇場、風俗店等が密集する日本有数の繁華街となっている。地域内の昼間人口は 31,801 人、夜間人口は 2,203 人(平成 12 年国勢調査)であり、1 日の来街者数が 40 万人ともいわれ、国際的にも高い知名度を誇る。昭和 50 年代の半ばから性風俗の氾濫とその青少年への影響、治安の悪化が顕著になり、地域の深刻な問題として認識されはじめた。そして、それらへの対応策の検討が市民も参加しながら開始された。



新宿区の区域 (資料:新宿区ホームページ)

2. 目標

「歌舞伎町ルネッサンス協議会」(後述)による検討の結果、まちづくりの目標が以下のように整理された。

<3つの基本方針>

- ① 安全安心・環境美化
- ② 映像・演劇・映画など新しい文化の創造・発信
- ③ 魅力ある街並みへの改善

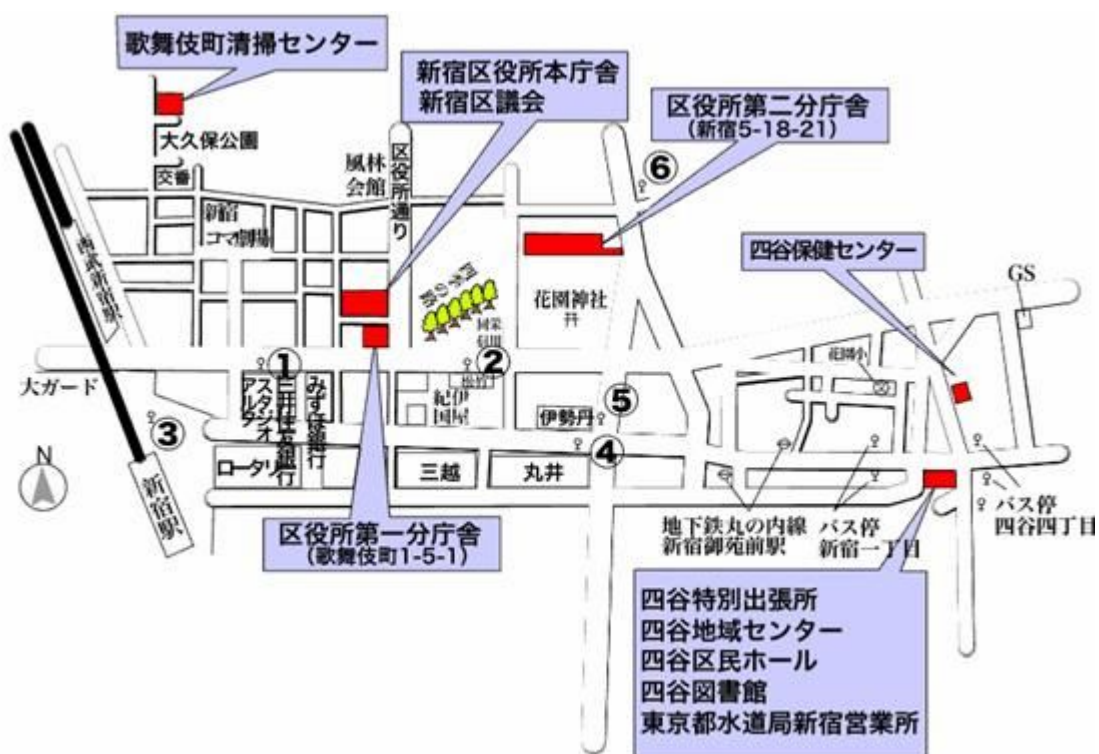
また、それぞれの方針に関して以下の活動の方向性が打ち出された。

<活動の基本方針>

- ① 「クリーン作戦(安心パトロール、取り締まりなど)」
- ② 「プラスイメージ発信(映画祭などのイベント)」
- ③ 「まちづくり(まちづくり誘導方針の策定など)」

3. 取り組みの体制

まちづくりの活動は、地元と行政機関を中心とした取り組みから、有識者、都、国を含め、官民一体となった総合的な取り組みへと発展してきており、2005年に「歌舞伎町ルネッサンス推進協議会」(新宿区他・関係各省庁などの行政機関、地元商店街・町会・事業者、有識者で構成)が発足し、上記3つの「活動方針」ごとに具体的な活動が開始されている。



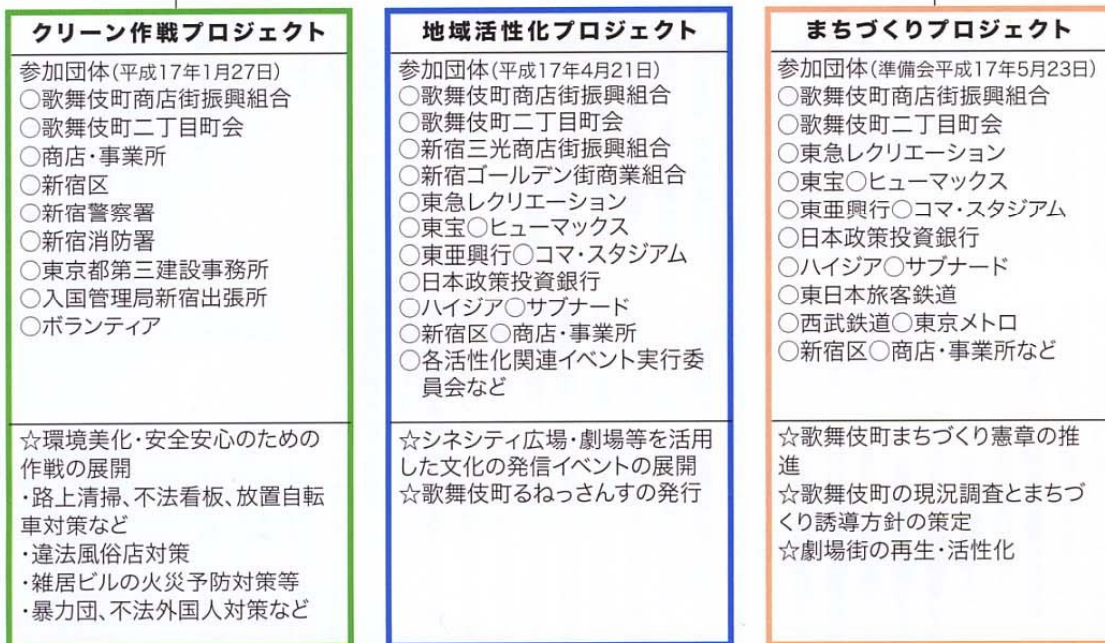
新宿区役所周辺地図(この北方が歌舞伎町) (資料:新宿区ホームページ)

歌舞伎町ルネッサンス推進協議会(平成17年1月27日設立)

(設立目的)「犯罪インフラの除去と環境美化」「歌舞伎町からの大衆文化の創造と発信」「健全で魅力あふれるまちづくり」の総合的な対策の推進

有識者	地元・事業者等	行政
<ul style="list-style-type: none"> ○安全安心 ○まちづくり ○都市再生 ○文化・芸術 ○地域活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ○歌舞伎町商店街振興組合 ○歌舞伎町二丁目町会 ○(株)東急レクリエーション ○東宝(株)○(株)ヒューマックス ○東亜興行(株) ○(株)コマ・スタジアム ○日本政策投資銀行 ○(株)ハイジア○新宿地下駐車場(株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都・新宿区・新宿警察署・新宿消防署・入国管理局新宿出張所 オブザーバー ・警察庁・法務省・国土交通省・中小企業庁・都市再生本部・総務省 ・消防庁・警視庁・東京消防庁

スタッフ会議



喜兵衛プロジェクト【平成18年2月6日設立】

構成員 ○商店街振興組合○二丁目町会○四葉会○(株)アフタヌーンソサエティ○日本政策投資銀行○新宿区

- ☆空ビル・空室対策の展開(平成17年9月14日準備会設立)
- ・歌舞伎町クリーン作戦により、空ビル・空室が増加したことに対する対策の実施
- ・地域活性化プロジェクトでは、空室対策連動イベントの実施(このプロジェクトは地域活性化そのもの)
- ・まちづくりプロジェクトでは、ハードのまちづくり方針とソフトの家守事業を連携させて実施
- ・喜兵衛プロジェクトでは、上記各プロジェクトの実施結果や取組方針を総合的にフォロー
- ・地域再生計画で、家守事業を支援するメニューを策定

地域再生計画(歌舞伎町ルネッサンス計画)平成17年9月28日申請・11月22日認定

☆歌舞伎町ルネッサンスを推進するための地域再生計画の策定

歌舞伎町TMO(将来設立を検討)

☆歌舞伎町ルネッサンスプロジェクト(歌舞伎町クリーン作戦プロジェクト・地域活性化プロジェクト・まちづくりプロジェクト・喜兵衛プロジェクト)及び地域再生計画の実施主体

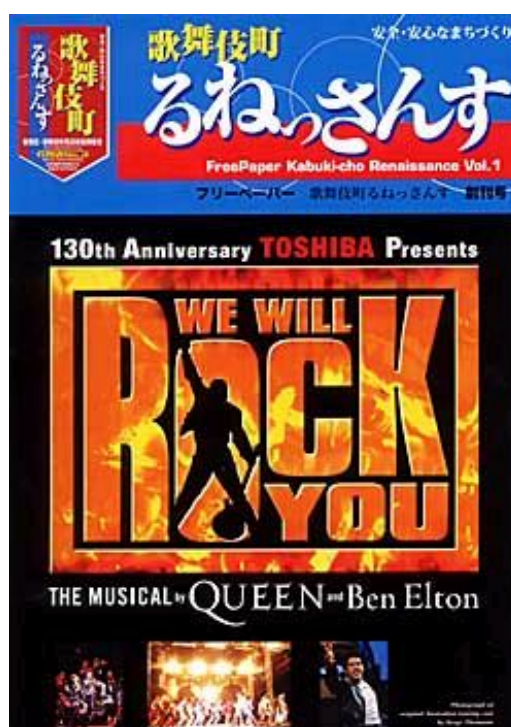
歌舞伎町ルネッサンス組織図 (資料:フリーペーパー「歌舞伎町るねっさんず」)

4. 具体策

(1) クリーン作戦プロジェクト 安全安心・環境美化対策

歌舞伎町を見違えるようにきれいにすることや、犯罪のインフラを除去することを目的に、地元・関係団体等が一体となった安全安心パトロール等の展開、徹底した取締りと摘発の実施、客引き等の迷惑行為を規制するための条例改正等を行っている。

具体的には、行政と連携して「安全推進地域活動重点地区」の指定を行い、防犯カメラの設置と暴力団排除等のキャンペーン活動の展開、複合ビル等への連携による査察を実施している。また、総務省の「地域安心安全ステーション整備モデル事業」の地域指定を受けた「青パト」の配備と防犯パトロール等の展開も行っている。



昼の歌舞伎町(左)

歌舞伎町ルネッサンス推進協議会の地域活性化プロジェクトが発行するフリーペーパー『歌舞伎町るねっさんず』(右) (資料:歌舞伎町ルネッサンス協議会『歌舞伎町るねっさんず』)

(2) 地域活性化プロジェクト 新たな文化の発信による地域活性化

映画館や劇場が多く立地することを活かし、「歌舞伎町から新たな文化の風を」を合言葉に、歌舞伎町のプラスイメージの積極的発信を行っている。

具体的には、365日イベントができる広場としてのシネシティ広場を活用した映画祭、オープンカフェ、屋外イベント等を通じて文化・芸術情報を発信している。また、多文化共生を推進するため外国人向け生活情報サービス等を行う「しんじゅく多文化共生プラザ」を開設した(2005年9月)。



活性化のためのイベントの展開

(「オクトーバーフェスト 2005」、歌舞伎町商店街振興組合ホームページより)

(3) まちづくりプロジェクト～歌舞伎町の現況調査とまちづくり誘導方針の策定

誰もが安心して楽しめるまちへ再生するために、2005年1月に「歌舞伎町ルネッサンス憲章」を策定、まちの現況調査、魅力ある劇場街づくりを実現するための誘導方針の策定に取り組んでいる。

歌舞伎町ルネッサンス憲章

- I 新たな文化の創造を行い、活力あるまちをつくります。
 - ① 健全な歓楽街を目指し、24時間365日誰もが楽しめるまちにします。
 - ② 映像・演劇・音楽など最先端の情報、文化を世界に発信するまちにします。
 - ③ 世界の人達の交流の拠点となり、多文化が共生するまちをつくります。

- II アメニティ空間を創造し、魅力あふれるまちをつくります。
 - ① 繁華街を再生し、21世紀を先導するアメニティを創造するまちにします。
 - ② バリアフリーに配慮した誰もが、安心して歩けるまちをつくります。
 - ③ 全ての観光客にとって、一度は訪れたい魅力的な空間のあるまちにします。

- III 安全で安心な美しいまちをつくります。
 - ① 常に防犯に努め、違法営業、犯罪組織を排除した安全なまちにします。
 - ② 防災意識を高め、高度な防災機能を備えた安心して楽しめるまちにします。
 - ③ 環境美化を推進し、見違えるほど綺麗なまちにします。

(4) 喜兵衛プロジェクト ～空き室・空きビル対策(2006年2月～)

「喜兵衛プロジェクト」はルネッサンス推進協議会のもとで2006年2月より新たに開始された取り組みであり、歌舞伎町ルネッサンスの趣旨に合う事業者を空き室・空きビルに誘致するためのプロジェクトである。

① 不動産情報

各種エンターテインメント事業向け物件、SOHO 向け物件、物販・飲食向け物件など、歌舞伎町の不動産物件の情報提供と物件ツアーを開催している(月1回開催)。

② 拠点化プロジェクト

喜兵衛プロジェクトが推進するエンターテインメント拠点創出のためのプロジェクト。2006年1月に「風林会館を使い尽くせ！」を皮切りに、各種のイベントを実施し、喜兵衛プロジェクトの情報発信を行っている。

5. 特徴的手法

地元商店街・町会の積極的な取り組みを行政が支援していった総合的な対策にしたプロセスが特徴的である。

6. 課題

これまではクリーン作戦で町をきれいにする活動や地域における情報発信など、個別の活動を積み重ねてきたが、これからはこれらの動きを踏まえたハード・ソフト両面を含む具体的な「まちづくり誘導方針(マスタープラン)」をつくる段階になっている。

(参考・引用文献)

新宿区ホームページ

歌舞伎町商店街振興組合ホームページ

フリーペーパー「歌舞伎町るねっさんす」